

## 研究課題名「DSA 画像による血流解析の整合性について

### 」に関する情報公開

#### 1. 研究の対象

平成 26 年 4 月 1 日から平成 28 年 6 月 30 日までに心臓カテーテル検査において肺動脈撮影を行った患者で、且つ syngo iFlow で解析可能な患者とする。

#### 2. 研究目的・方法

平成 26 年 1 月および平成 26 年 3 月より本院に導入された血管撮影装置 2 台には、アプリケーション「syngo iFlow」が実装されている。このアプリケーションは、造影剤が注入されている最中に連続撮影された一連の血管動画像から、画像上の各ピクセルがピーク値を迎えるまでの経過時間を算出し、その値をカラーマッピングさせる。これにより、血行動態は視覚的に容易に認識できる。従来では、血行動態を画像化できるモダリティは、SPECT や CT が一般的である。本研究では、syngo iFlow で解析された画像と SPECT や CT 画像を比較することにより、インターベンション中に術者が血行動態を簡易的に把握するための可能性を探る。

本研究で使用される装置は既に臨床で通常運用されている。従って実際に撮影された臨床画像を回顧的に解析することにより、DSA 画像から得られるカラーマッピング画像と SPECT や CT 画像との相関を見る。

#### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

syngo iFlow で解析した肺動脈撮影画像、CT 画像および SPECT 画像等

#### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話：052-744-2111(内線 4071)

担当者の所属・氏名：医学部附属病院医療技術部放射線部門／主任診療放射線技師  
植村 武司(研究責任者)

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院医療技術部放射線部門 阿部 真治